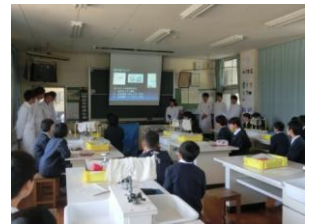


2016.12.22

小高連携いきいき授業「クリスマスツリーを作ろう」

11月16日(水)2年総合自然科学科39人が、たつの市立神岡小学校、東栗栖小学校、香島小学校を訪問しました。小学生2~3名に本高生1名ずつが付き添い、光ファイバーを使ったクリスマスツリーの工作指導を行いました。暗闇の中で行われた点灯式では、色とりどりに光るツリーに大歓声上がり、大好評に終わりました。

小学生の感想を一部紹介します。



点灯式をしたときは、光ファイバーツリーの色が変わってとてもきれいでした。家で暗くして何回もつけてみました。何度見てもきれいでした。家の人も「きれいだね」と言ってくれました。先日はありがとうございました。



Sci-Tech Research Forum 2016 in 関西学院大学

11月26日(土)2年総合自然科学科課題研究4班が関西学院大学にて発表を行いました。午前中に大学生・院生のポスター発表を聞き、午後からは自分たちの課題研究のポスター発表を行いました。大学の先生や大学生・院生から多くのアドバイスを頂き、今後の課題研究にとって大きな収穫となりました。1月11日の課題研究発表会に向けて頑張っているところです。



ハイパーサイエンス校外実習

11月21日(月)~11月22日(火)1年総合自然科学科の生徒40人が、西はりま天文台にて校外実習を行いました。教室ではできないフィールドワークの在り方や科目を超えた見方を養うため、「光」をテーマとし、物理分野と地学分野の実習を行いました。

西はりま天文台では、あいにくの天候で観測実習は行うことが出来ませんでした。天文台職員による講義実習で宇宙からの光について学び、宇宙のスケールの大きさを実感しました。

Spring-8やSACLAでは、非常に明るい光(放射光)を活用した原子レベルの最先端研究に触れることが出来ました。大変有意義な実習となりました。



「瀬戸内海的环境を考える高校生フォーラム」

11月19日(土)2年総合自然科学科干潟班が尼崎小田高校で行われたフォーラムに参加しました。「カニの名は。~新舞子における3種のスナガニ類のすみわけ~」と題してポスター発表を行いました。新舞子干潟においてスナガニの3種はすみわけを行っており「スナガニはそれぞれ土壌の性質が異なる場所に生息する」ことがわかっています。すみわけが明確に見られなかったところは、土壌中の砂と泥の割合以外の要因も含めて分析を現在行っているところです。



2年普通科テーマ別討論会

第2学年1~7組普通科279名が10月~12月の総合的な学習の時間にテーマ別討論会を行いました。同じ分野に興味関心を抱いている生徒が4~5人集まり、自ら設定したテーマについてリンクマップやフローシートを活用し、自らの主張を論理的にまとめ、他者と討論を行いました。分野は「文学・言語学」「法学」「経済・経営・商学」「教育」「医療・薬学・看護」「物理・化学・地学・工学」「農学・バイオ・生活科学」の7つ、テーマ数は16となりました。初めての生徒が多かったですが、活発な討論が行われました。優秀な班は、2月のSSH研究成果発表会で実際にテーマ別討論会を行う予定です。



